

一級自動車工学科

2026年度 授業計画

時期	3年D巡	単元	実習	教科名	検査実務	
科目	自動車検査作業	教科書等 持参品	法令教材		発行日	2026年4月1日
総時限	06時限				教科 担当	多賀 鈴木
総時間	09.6時間					
単位数	0					

1. 実務経験のある教員による授業科目 該当

自動車整備士として、道路運送車両法に則った自動車整備の実務経験がある教員により自動車関係法規について指導

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

①主要検査業務を通して、整備技術を向上させる。

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ①ヘッドライトテストの操作と光軸調整を習熟する。
②サイドスリップテストの取り扱いを学び、サイドスリップ調整を習熟する。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

- 1) 履修試験での学習評価 実技試験100点にて評価する。
70点以上で合格
- 2) 出題試験項目
- ・ヘッドライトテスト取り扱い実技試験
 - ・サイドスリップ調整実技試験
 - ・レポート提出

5. 準備学習

事前に次回の授業内容範囲を予習して、テキストを読んでおき、授業内容や質問事項を学習する。

6. 学修時間と単位

本科目は、1単位あたり45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としている。

1単位の修得に必要な学修時間の目安は、30～45時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）15～0時間である。

時期	3年D巡	単元	実習	教科名	検査実務	
7. 業概要 (時限ごとの主な授業内容)					8. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	ヘッドライトテストの取り扱い説明、光軸測定				E12ノート	10
2	ヘッドライト脱着後、光軸測定、調整				サイドスリップテスト	1
3	サイドスリップ測定、タイロッドエンド脱着				ヘッドライトテスト	1
4	サイドスリップ測定、調整				法令教材	各自
	上記作業を2グループに分けてローテーションで実施					
5	上記作業を2グループに分けてローテーションで実施					
6	上記作業を2グループに分けてローテーションで実施					
7	上記作業を2グループに分けてローテーションで実施					
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						